

BIPROGY 教育サービス コースご案内

コース名	2026LLM研修第1部 -生成AI活用講座 基礎編-			eラーニング
概要	生成AIの基礎知識からプロンプト活用、リスク・セキュリティ対策までを学び、要約・企画・文書作成などの実践を通じて、業務でAIを自律的に活用する力を身につけます。			
学習目標	生成AIおよび大規模言語モデル(LLM)の基礎知識を理解し、ChatGPTやGeminiなどの主要な生成AIツールの特徴、効果的なプロンプト作成方法、利用時のリスクやセキュリティ上の注意点を相互に関連づけて説明できるとともに、メール・文書作成、情報要約、企画・アイデア生成などの業務に生成AIを適切に活用できるようになります。			
対象者	新入社員層～経営層			
前提知識	特別な前提知識は必要ありません			
学習時間	10時間(eラーニング)	契約期間	3ヶ月	
内容	1)生成AIの基礎 ・生成AIとは・世界における生成AI市場の動向 ・日本国内の生成AI市場の動向 ・業界・職種別の活用傾向 ・生成AI活用に関する課題と今後の展望 2)生成AI人材になるためには ・求められるスキルセット ・生成AI人材になるまでのロードマップ ・業界や部門ごとに異なる生成AI人材ニーズ 3)生成AIの技術理解 ・自然言語処理と生成AI・大規模言語モデル(LLM)の基本 ・画像・音声生成の基本と技術基礎 4)主要LLMの機能と活用法1 ・ChatGPTの特徴・各モデルの比較・ChatGPTの主要機能解説 ・ChatGPTのその他機能解説・ChatGPTの活用事例・業務活用方法 5)主要LLMの機能と活用法2 ・Geminiの特徴・各モデルの比較・Geminiの主要機能解説 ・Geminiのその他機能解説・Geminiの業務活用方法 6)プロンプトの基礎知識 ・プロンプト作成の基本とフレームワーク ・プロンプトエンジニアリングは不要になる？ ・これから求められる対話型のプロンプトスキル ・効果的な質問・指示方法・良いプロンプトと悪いプロンプトの比較 ・生成AI活用力を高めるポイント 7)生成AI活用時の注意点 ・生成AI利用時にありがちな落とし穴・リスク ・誤情報・ハルシネーションの具体例と対応方法 ・データプライバシーと情報漏洩の防止策 ・組織内での活用ルール設定とガイドライン作成 8)法的・倫理的課題の状況 ・著作権と生成AI(画像・文章の権利問題)・個人情報保護と生成AI利用 ・AI倫理(バイアス・公平性・透明性)の概要と課題事例 ・日本および海外における法整備状況 9)生成AIを活用した文章作成基礎 ・生成AIを活用したメール・文書作成の効率化 ※ケーススタディあり ・生成AIを活用した情報要約 ※ケーススタディあり ・生成AIを活用した企画・アイデア生成 ※ケーススタディあり			
備考	中信コンピューターアンドコミュニケーション株式会社提供コンテンツ			

